

長崎の魅力が詰まった

長崎
LOVERS SONG

3月9日、JR長崎駅かもめ広場で開催した「長崎LOVERS ミーティング&マーケット」で、ホリエさんが制作した楽曲「LOVERS IN NAGASAKI」を初披露しました

「みんなの「スキ」を歌に乗せて届けよう！」と題して、昨年10月から11月末にかけて、長崎の魅力が伝わる写真を広く募集した写真投稿キャンペーン。6800枚を超える投稿の中から、市民投票を経て30の入選作品を選び、長崎をイメージした長崎〇〇LOVERSソングを長崎市の観光大使、ホリエアツシさん（ストレイテナー）が制作しました。今回、楽曲の制作に携わったホリエさんにインタビューしました。



魅力的な写真がいっぱい！

写真に込められた想いを大切に一般の方が撮影した写真と聞いていたのですが、投稿された写真を見てみると、プロの写真かと思うほどステキなものばかりでした。また、一枚一枚の写真に人々の暮らしが切り取られていて、被写体に対する愛情も感じられました。

特にネコや坂道を撮影した写真が多くあり、長崎らしいな

…。その中でも、シーボルト記念館で撮影された写真を見たとき、自分が通った中学校の近くというのもあり、学生の頃を思い出して懐かしい気持ちになりました。

これらの入選作品を元に、撮影されたかたの写真への想いや、写真から伝わる長崎の行事、季節を大切にして長崎〇〇「LOVERSソング」を制作しました。写真が自分に語りかけてくれたので長崎のことをイメージでき、結構すんなりと曲が出来上がっていききました。自分でも良い歌ができたんじゃないかなと思います。

「長崎のためにできることはなにか」と考えるように

若い頃、「音楽で一旗揚げたかったが、始めは上手くいかず、いろいろと葛藤がありました。それでも諦めず、がむしゃらに頑張った昨年、バンド結成して



制作時の様子を語るホリエさん



歌を聴きに県内外から多くのかたが集まりました

から20年を迎えました。全国規模で大好きな音楽をやっているのはいろんな人のおかげです。「長崎のために自分にできることはないか、何か恩返しができるか」と考えるようになりました。そんな時に、今回の楽曲制作の話があったので、快諾したんですよ。

自分の長崎への想いも乗せて作ったこの曲を、これからたくさんの人に聴いてもらいたいですね。そして、場所や時を選ばず、「いつの間にか口ずさんでいる」そんな歌になったらいいなと思います。

ホリエさんが作詞・作曲した「LOVERS IN NAGASAKI」や入選作品は、長崎LOVERS公式ホームページや動画サイトで視聴できます。

あなたもLOVERSになろう！詳しくは公式サイトをチェック

f フェイスブック @nagasaki lovers

Instagram @nagasaki lovers

HP ホームページ 長崎LOVERS

長崎人がそれぞれの“スキ”を発信!!

ながさき ラバーズ 長崎ペンギン LOVERS

今月のLOVERS

田崎 智 さん



Q1. ペンギンラバーズになったきっかけは?

子どもの頃から昆虫や魚が大好きで、生き物に対しての「ワクワク感」が常にありました。魚の勉強をするために大学で水産学を学び、水族館への就職を目指していました。長崎ペンギン水族館で働き始め、魚を担当するつもりがペンギンの担当と聞いたときは、少し不安もありましたが、飼育していくと興味深いことが多く、ペンギンをどんどん好きになりました。

長崎には、夜景やおくんち、ちゃんぽん、カステラなど魅力がいっぱいです。そこで始まったプロジェクトが「長崎〇〇ラバーズ」。市民一人ひとりが自分の“スキ”を発信し、長崎を盛り上げていく取り組みです。今回は、長崎ペンギン水族館の飼育リーダー田崎智さんに長崎の“スキ”をインタビューしました。

Q2. ペンギンの魅力は?

ペンギンはとても人間味があります。好奇心が旺盛で、感情豊かです。皆さんから好かれる「かわいさ」はもちろんですが、同時に「たくましさ」もあります。また、時々見せる凜とした姿やキリッとした目つきなどは野性味を感じますし、よく観察していると、常に発見と気づきを与えてくれるので飽きないです。

Q3. ペンギンの魅力を今後どのように広めたい?

まずはペンギンを「かわいい」「おもしろい」など、どんな形でも好きになってもらうことが大切だと思います。飼育係がペンギンたちのそれぞれの性格や羽の生え変わりなどの情報、日ごろ感じていることなどをお客さまと話すことで、魅力が伝わると思います。

ペンギンに興味を持ち、もっと親しんでもらいたいですね。



あなたもLOVERSになろう! 詳しくは公式サイトをチェック



フェイスブック
@nagasaki lovers



インスタグラム
@nagasaki lovers



ホームページ
長崎LOVERS

働き盛りの長崎人をクローズアップ!!



服部産業 株式会社 山下 誠人 さん



1953年創業。「お客様のお役に立てる会社づくり」の理念のもと梱包事業、配電盤事業、铸造事業および電気工事業を行っています。今回は入社2年目の山下さんを紹介합니다。

Q1. この会社に就職した理由は?

「常に相手の気持ちになって物事を考えられる人」という求人募集の項目が、自分の心にかけていることでもありました。未経験の職種でしたが、「経験がないかたも多数在籍」とあったので、この会社で新しいことに挑戦し、成長していきたいと思いました。

Q2. どのような仕事をしていますか?

各種列車の空調用制御装置などの配線盤の組み立てを行っています。列車内を快適に保てるよう品質向上に心掛けています。

Q3. どんなことを心掛けていますか?

最初の1カ月は専門用語や用具の名前が分からず、周りの先輩に聞きながら必死で作業しました。その甲斐あって、今では余裕を持って取り組んでいます。

さまざまな製品を組み立てる部署にいるため、新しい製品を組み立てるときは、これまでの経験を生かしています。作業効率をあげるいいアイデアが浮かんだら、上司に報告し、ファイリングすることで職場のみんなに情報共有しています。

Q4. 今後の目標は?

今まで培ってきた会社の先人たちのノウハウや技術を受け継ぎながら、自分で発見したことをどんどん発信していきたいです。

会社での小集団活動という改善活動では、同じ部署の6人で「製品の不良率を下げるには」をテーマに、改善方法を模索しました。それぞれの部署の改善事例発表では特別表彰もいただいたんですよ。これからも良品づくりへ挑戦し続けます。

「長崎キラリ☆カンパニー」

長崎のキラリ輝く地元企業を、長崎ケーブルメディアの「なんでんカフェ」の放送でも紹介しています。

